

食品に関するリスクコミュニケーション
「輸入食品の安全性確保に関する意見交換会」

企業における品質保証の取組

2016年1月26日、2月1日

サントリービジネスエクスパート株式会社

品質保証本部 品質保証推進部

芝 弘孝

目 次

1. サントリーグループの概要
2. サントリーの品質保証
3. サントリーの取り扱う輸入食品
4. 輸入原料の品質保証体制
5. 中国産ウーロン茶葉の輸入事例

1. サントリーグループの概要

サントリーの事業領域

【酒類】



【外食事業】

《ダイナックG》



【飲料・食品】



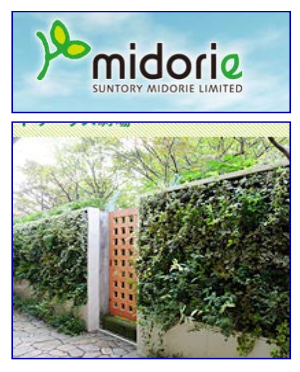
【健食・スキンケア】



【花・苗事業】



【緑化事業】



【文化事業】

- ◇サントリーホール
- ◇サントリー美術館

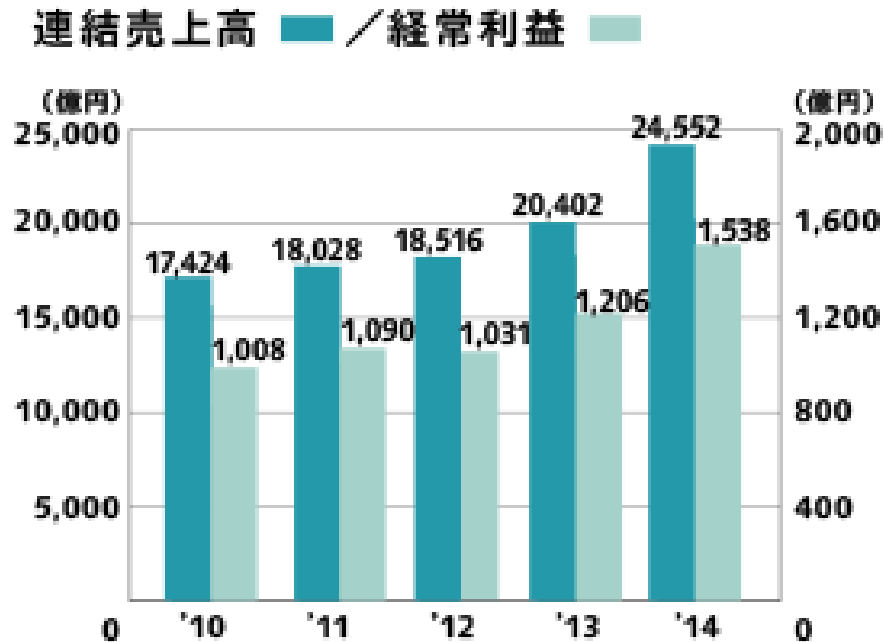


【福祉・教育事業】

- ◇特別養護老人施設
- ◇学校法人・保育園

サントリーグループの概要

＜売上高・利益＞



＜事業別売上高＞



創業

1899年

従業員数

37,613 名

グループ会社

329社

代表取締役

新浪 剛史

2014年12月31日現在

CSRとサントリーの企業風土

グループ企業理念

Corporate Message

水と生きる **SUNTORY**

Group's Philosophy



創業者 鳥井 信治郎
(1879-1962)

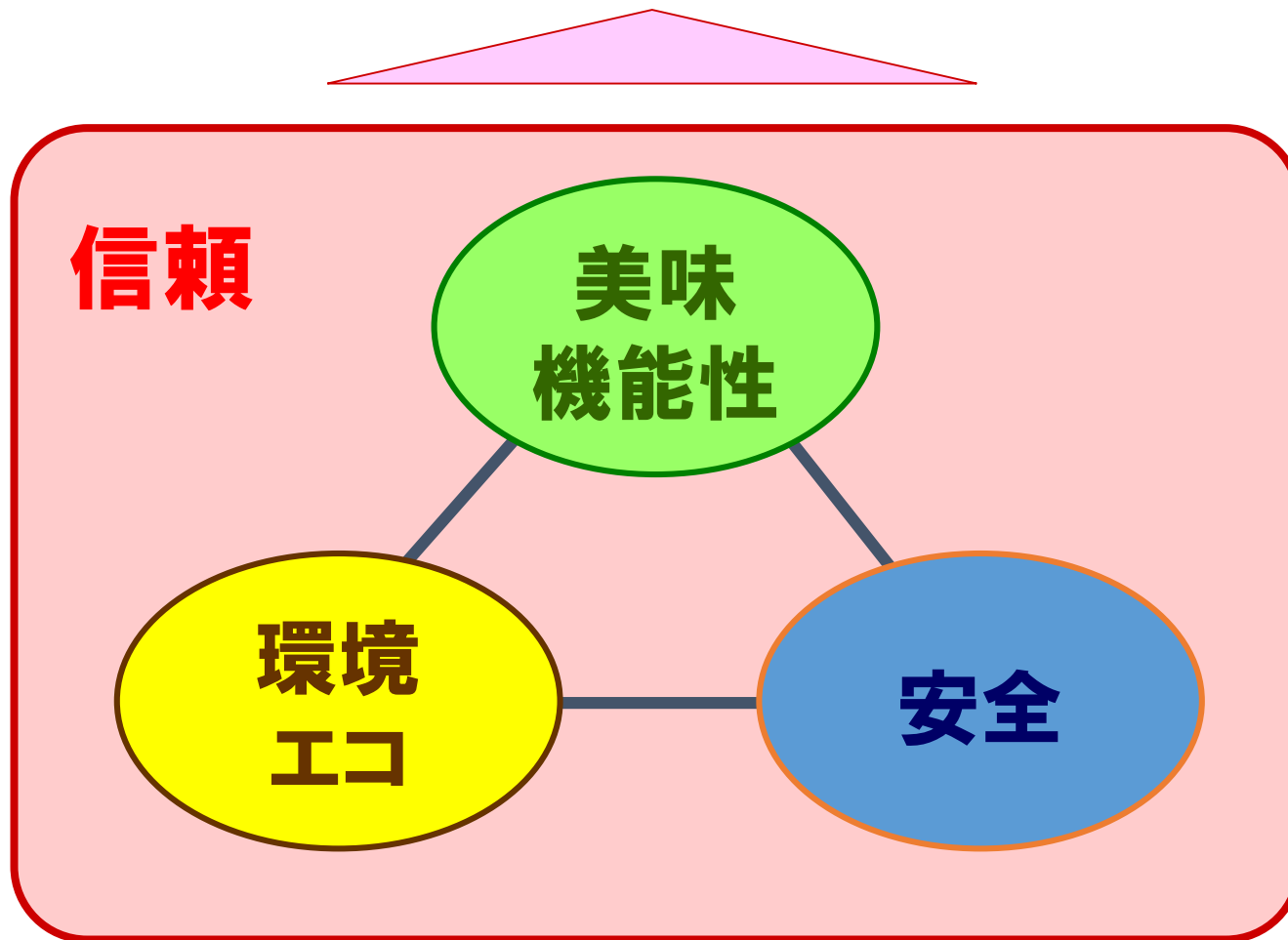
現状に満足せず、
絶えず成長する
企業でありたい

利益の3分の1はお客さまへ、そしてもう3分の1
は社会へ還元
高品質の商品・サービスの提供のみならず、
真に豊かな社会実現に寄与する企業でありたい

2. サントリーの品質保証

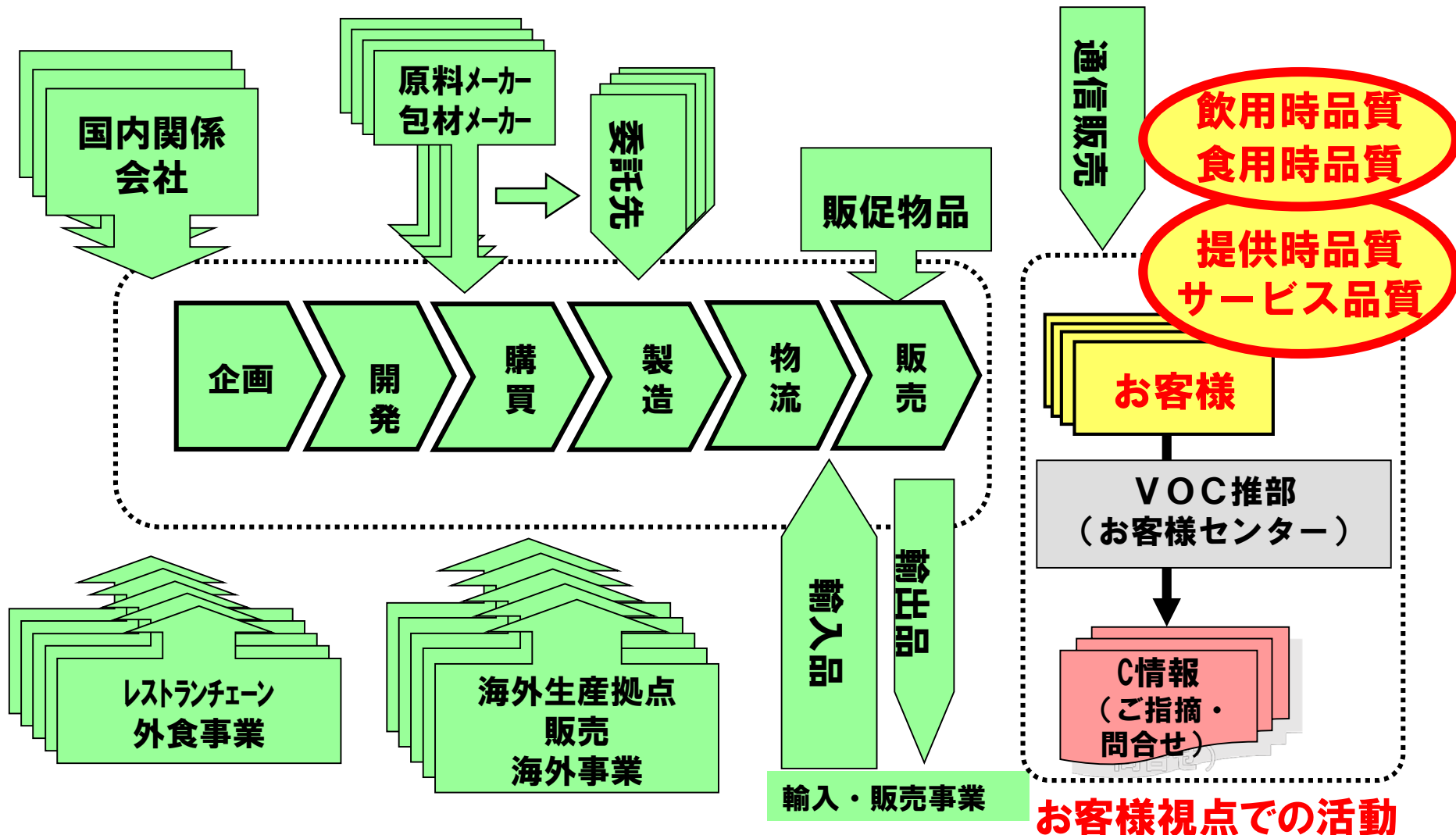
サントリーグループの目指すもの

お客様の満足・信頼(安心)



全ての場面で一人ひとりが関与する品質保証体制

★「魅力的品質」と「安心・安全な品質」をお客様に！



品質保証部門・お客様相談部門の組織とミッション

CQO Chief Quality Officer 	SHD 品質戦略部		【ミッション】 ◇中長期視点から、 「時代を先取りした新たな品質課題創出」と 「品質活動についてのグループ各社の牽引」
	SBE 品質保証本部	品質保証推進部	【ミッション】 ◇専門性を発揮し、品質に関する・・・ 「グループ各社の事業活動の支援」と「事業の課題解決」
		安全性科学センター	【ミッション】 ◇食品企業トップレベルの技術力と科学的知見 および科学的情報に基づいた先取り対応力を持つプロ集団として、 「グループ各社の事業活動の支援・課題解決」と 「グループ各社の品質保証活動に貢献」
	SBE お客様リレーション本部		【ミッション】 ◇お客様とのコミュニケーションを大切にし、お客様に信頼され、喜んでいただける安心・安全な製品・サービス・情報の提供、およびお客様の声を企業活動に反映することによる「お客様満足の確保・維持・向上」

All for the Quality

わたしたちは、安全で心に響く商品・サービスをお届けし、
お客様の夢と信頼に応え続けます。

1. サントリーグループの一人一人が、お客様の立場に立って、誠実に商品・サービスをお届けします。
2. お客様に正確で分かりやすい情報をお届けし、お客様の声に真摯に耳を傾け、商品・サービスに活かします。
3. 法令を遵守します。
4. 商品・サービスの安全性を徹底します。
5. 国際標準を活用し、よりよい品質の追求を続けます。

3. サントリーの取り扱う輸入食品

サントリーの取り扱う主な輸入食品（食品・容器・器具）

1）製品

ウイスキー、ブランデー、リキュール、スピリッツ、焼酎、
ワイン、ミネラルウォーター 他

2）原料

麦芽、ホップ、穀類、果汁、草根木皮、ハーブ、コーヒー豆、
ウーロン茶葉、乳製品、添加物（酸味料、ビタミンなど）他

3）食品容器・器具

グラス、ピッチャー、営業用物品、販促品（食器、おもちゃ
など）他

※サントリーが直接輸入しているものと、商社等を通じて輸入しているものがある。

4. 輸入原料の品質保証体制

サントリーの原料保証体制

さまざまな視点から、原料のリスクを管理しています

サントリーでは個々の原料別に、その生産から最終使用するまでのすべての段階で、さまざまな視点から想定されるリスクを評価し、法律への適合と安全性の確保を実現しています。



輸入原料も国産原料も考え方は同じ

サントリーが原料サプライヤー様へお願いしている事

安心して

- ・ 法的問題なく
- ・ 危害なく
- ・ 異味異臭他の問題なく . . . 使用時に！

安定した品質のものを

- ・ 純度・性状・香りなど . . . 顧客の許容する範囲で

間違いないなく

- ・ 約束した品質のものを . . . スペック以外の品質を含め
- ・ 誤納品なく

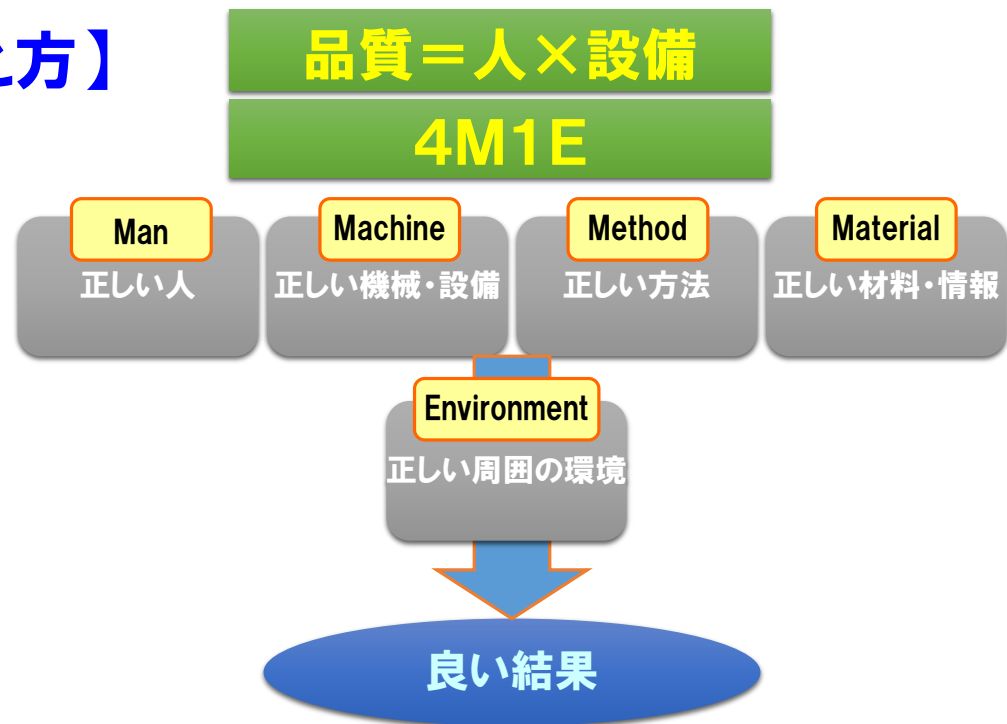
供給してください。

サントリーが考える原料品質保証とは

工程で作りこみが出来る状態になっており、
作り続ける仕組みが出来ていること。※

※ 決してISO(品質・食品安全マネジメントシステム)だけではありません

【品質保証の考え方】



サントリーが考える品質保証レベル評価の2つの大きな切り口

品質保証の仕組み

- I. 品質保証の考えがしっかりしているか
- II. 品質はサンプリングチェックではなく、
工程で作られることを理解しているか
- III. 具体的にどんな活動仕組みが運用されているか(実態)。
- IV. 品質保証を支える基盤があるか？
Ex) 5S、衛生管理、ゾーニング

リスク項目は認識され、ヘッジされているか

■リスクを的確に抽出しているか？

- ・農薬、重金属、放射線照射、放射性物質、
- ・コンタミ(異種製品と、アレルゲン物質・・・)
- ・異物(金属、虫・・・)
- ・異種流体混入
- ・微生物
- ・異味異臭

もう少し詳しく説明しますと・・・

＜品質保証の仕組みの視点＞

【QMS】

ISO等を正しく運用しているか

リスク抽出の妥当性

変更点管理

不適合是正措置の妥当性

委託先品質管理

【5S、一般衛生管理】

【異種コンタミ防止策】

ライン構成、製造品目、共用設備

不適合品処理

【分析保証の妥当性代表性】

サンプリング位置・方法・頻度

ロットの定義・出荷判断項目

＜リスクの視点＞

【健康を害するリスク】

アレルゲン、病原菌、（毒物混入）

【法的要求事項】

農薬、砒素・重金属、カビ毒、

動物用医薬品、違法添加物、

放射線照射、放射性物質残留、

遺伝子組み換え、産地品種偽装etc.

【消費者クレームロット発生】

微生物増殖、異臭香味異常、

【中味トラブル】

異物、中味規格外れ、重量入味不良

【受入れトラブル】

誤納入、外装不良、誤ラベル、

賞味期限、納品温度

サントリーの原料オーディットでの着目点

システム保証

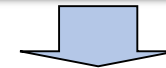
(QMS)

クオリティー マネジメント システム

工程保証

設備

管理項目



リスクヘッジの実態確認

サントリーとしての
着目点

分析保証

ロットの定義

サンプリングの妥当性

×

分析結果

5. 中国産ウーロン茶葉の輸入事例

福建省・ウーロン茶畑



2012年11月～2013年 烏龍茶で残留農薬違反が多数発生

中国産のウーロン茶葉で、**フィプロニル**と**インドキサカルブ**の2農薬に関し、日本の食品衛生法の残留農薬基準違反が多数発生した。

・2012年11月～2013年で、50社程度の自主回収が発生

・検疫違反件数	2012年度	6件
	2013年度	19件
	2014年度	3件
	2015年度	2件

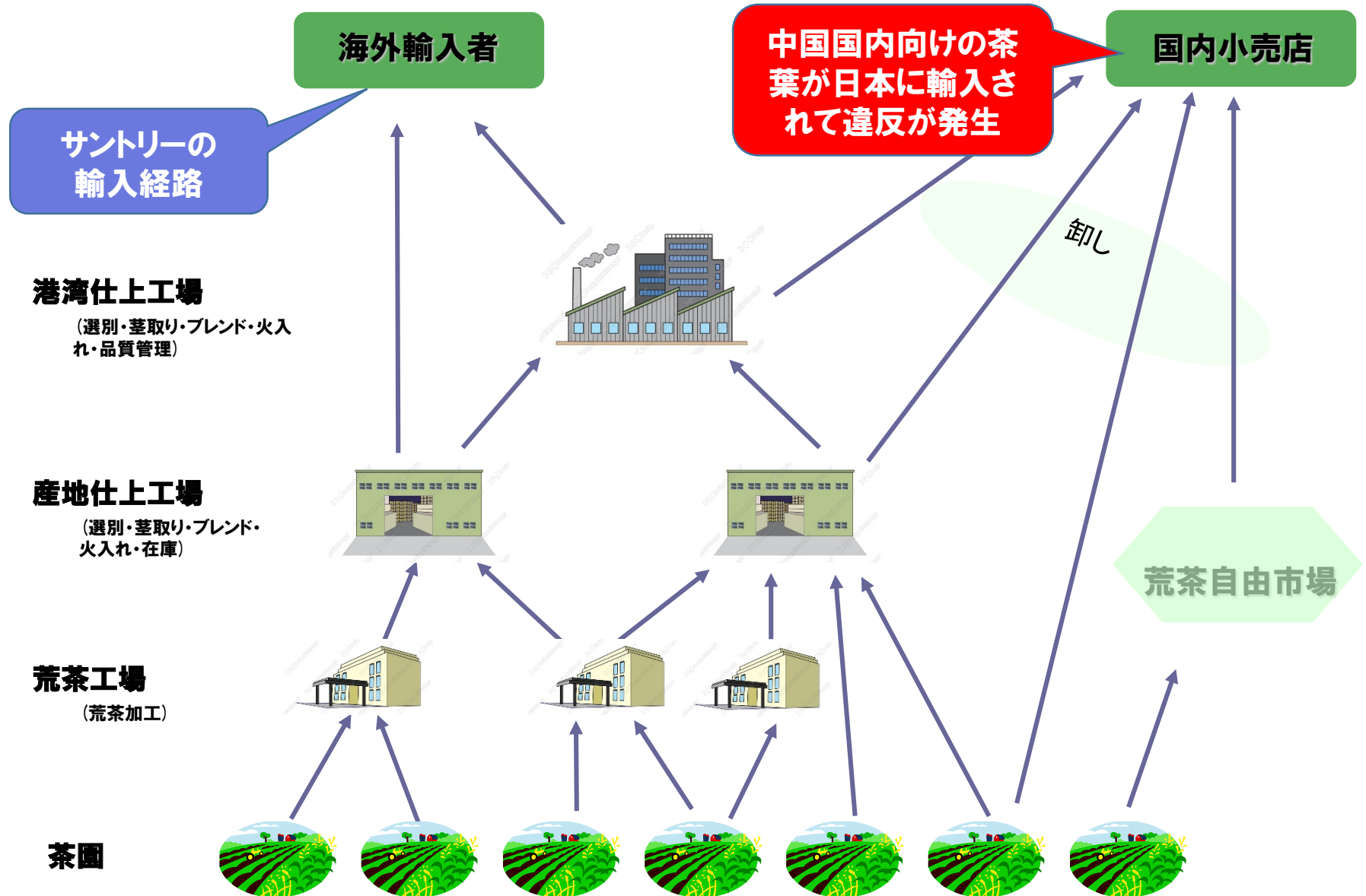
**サントリーは、日本最大のウーロン茶葉使用メーカーである。
しかしながら、サントリー向けのウーロン茶葉の輸入では、
幸い現在までのところ1件も違反を出していない。**

**なぜ、違反発生を防止できていたのか、その理由について、
サントリーの中国産ウーロン茶葉原料の品質保証の取り組みを
次に示す。**

ウーロン茶製品ができるまで



ウーロン茶葉の中国国内での流通経路



中国上海品質保証センター（SQA）

2004年設立： 2006年からの残留農薬ポジティブリスト化制度施行を前に開設

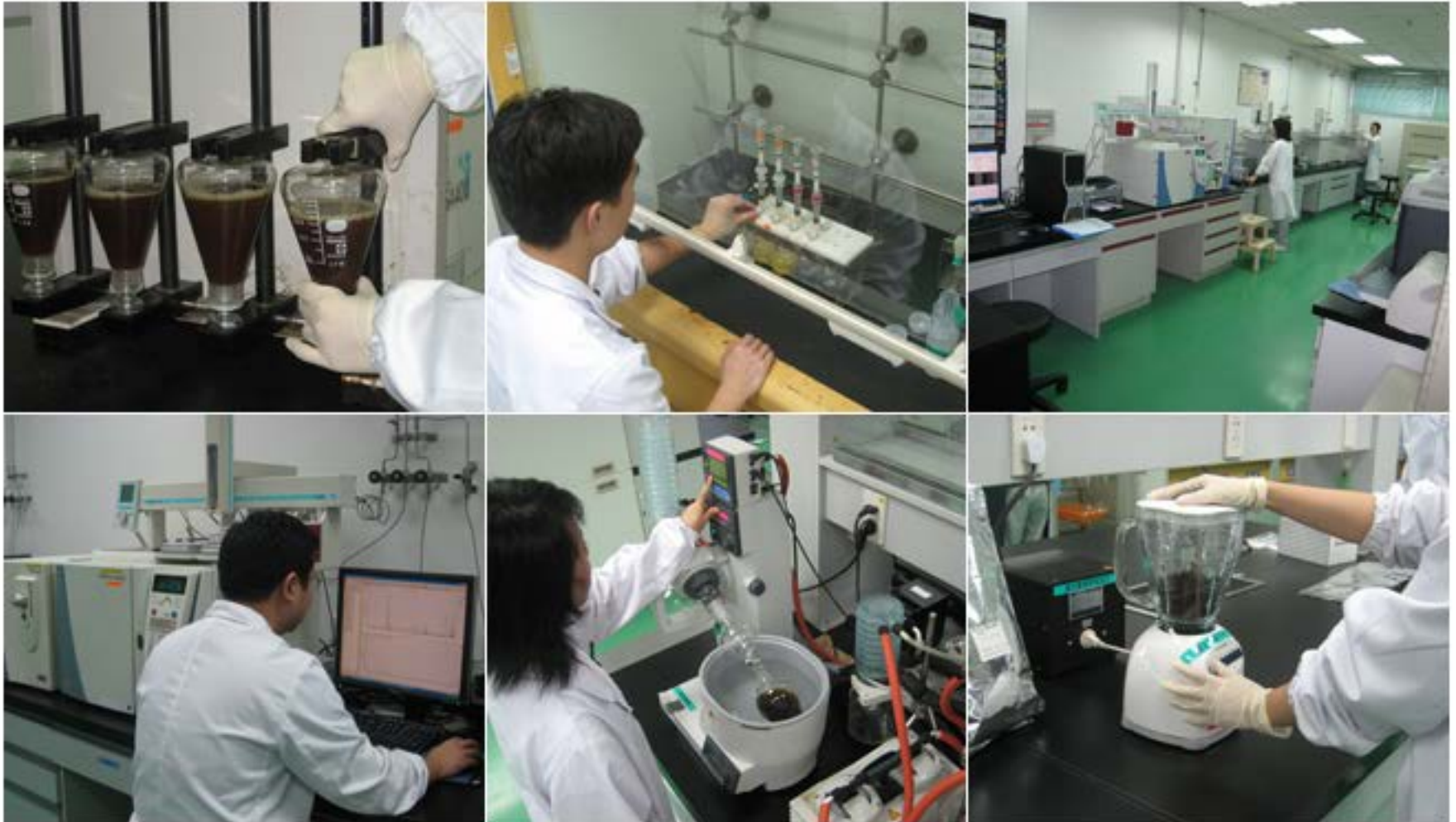
◇コンセプト： 日本の安全性科学センターと同じ設備・同じ技術

◇分析技術力： サントリーグループで初のISO17025認定取得機関

中国上海品質保証センター(SQA)
三得利分析技術(上海)有限公司



サントリー中国品質保証センター（SQA）での ウーロン茶葉の残留農薬検査風景



SQAの活動例



ウーロン茶葉の安全性検査

サントリー中国（上海）品質保証センターでは、輸出予定のすべての茶葉に対して残留農薬分析を行い、日本の食品衛生法に適合していることを確認しています。分析対象農薬は、栽培に使用した農薬だけでなく、周辺から飛散してくる可能性のある農薬を含め約420種類で、年間の分析頻度は1000回以上にのぼります。



サントリーの目で確認

現地の茶葉の生育状況の確認から、適正な農薬使用、農薬の記録・管理についての指導など、長年にわたる活動を通じて、サントリーの要求品質に応えられる茶園・茶農家や工場を絞り込み、安全で高品質な茶葉を入手しています。サプライヤーに対して協力を依頼した内容がしっかり行われているか、茶園・茶農家、荒茶工場、仕上げ工場などに足を運び、サントリーの視点で茶葉や茶葉加工工程などを確認をしています。



茶園の調査・指導

新規茶園を採用する際には現地に足を運び、サントリーウーロン茶の原料の生産地としてふさわしい環境にあるかなどを確認します。

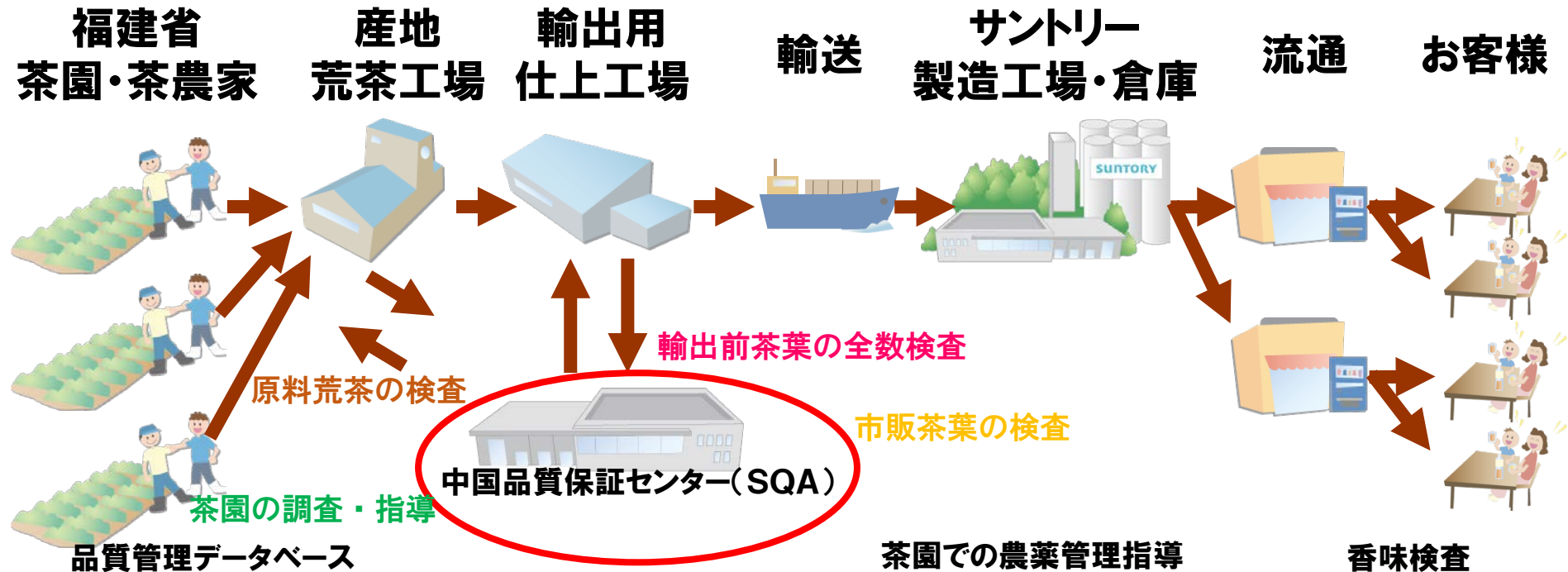
また、ウーロン茶葉の安全性検査の結果、調査や確認が必要になったときは、サントリー中国（上海）品質保証センターの担当者が茶園・茶農家を訪問し、サプライヤーと一緒に原因究明や改善指導など迅速な対応を行っています。



品質会議で課題を共有

サントリーの原料部門・開発部門とサントリー中国（上海）品質保証センターの担当者が品質会議に参加し、サプライヤーにサントリーの要求品質を伝えるだけでなく、「茶葉の安全性」や「香味などの品質」についての確認と今後の課題を共有しています。

ウーロン茶の品質保証体制



- ・生産履歴を遡及(トレーサビリティ)
- ・農薬検査／指導
- ・香味検査

以上です。

ご清聴どうもありがとうございました。



サントリーブルーローズ
アプローズ
花言葉「夢 かなう」